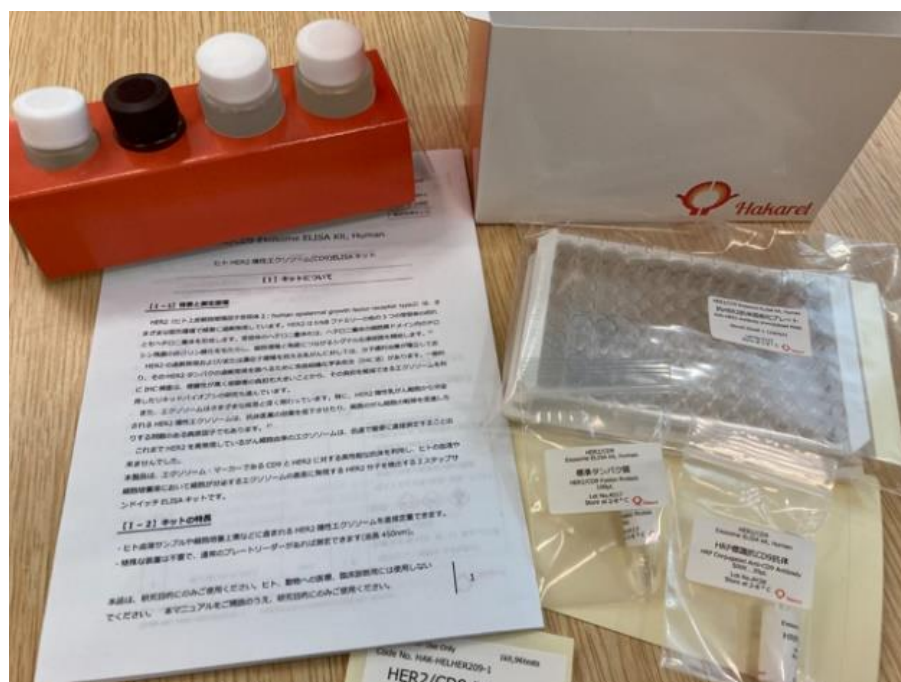


ものづくりイノベーション支援助成金 採択企業の活用事例

株式会社ハカレル

住所	大阪府茨木市彩都あさぎ7-7-18	資本金	1,800 万円
設立	2017 年 10 月 17 日	従業員数	3名
企業HP	https://hakarel.com		
代表者	代表取締役 園田 光 (TEL:072-657-9980)		
事業内容	エクソソーム研究用試薬の製造、販売、および研究支援サービス		
計画名	令和 3 年度ものづくりイノベーション支援プロジェクト イヌのがんマーカー測定法の研究開発		
計画概要	侵襲性が少なく、早期の段階でイヌのがんを検出するため、血液中のエクソソームを用いてイヌがんマーカーを測定する技術を研究開発する。		



(1)助成金申請のきっかけは何ですか？

当社が入居している彩都バイオヒルズセンターで行われた彩都バイオサイエンスセミナーのテーマが「補助金特集」で、様々な機関による支援事業の紹介の中で、大阪府のものづくりイノベーション支援助成金についての説明があり、この制度を知りました。

(2)研究開発する中での課題は何でしたか？

ヒトの癌マーカーとして知られる分子がイヌでも同様に癌マーカーとして癌診断に利用できるかどうかを調べるには、イヌの癌マーカーに対する高性能な抗体を作製することが必要で、それが研究開発の最初の大きな課題でした。

(3)助成金を活用してどのような成果が得られましたか？

イヌの癌マーカーに対する高性能なモノクローナル抗体を複数クローン作製することができました。また、その抗体を組み合わせてイヌの癌マーカーの測定キットを作ることができました。さらに、ヒトの癌マーカーとも反応する抗体も得ることができました。

(4)今後の方向性について教えてください。

ヒトの癌マーカーと反応する抗体については、研究用試薬として販売し売り上げを期待しています。また、今回と同様に他のイヌの癌マーカーについてもエクソソームを用いて検出する方法を開発していく予定です。

以上